

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第3区分

【発行日】平成18年2月2日(2006.2.2)

【公開番号】特開2000-152061(P2000-152061A)

【公開日】平成12年5月30日(2000.5.30)

【出願番号】特願平10-319001

【国際特許分類】

<b>H 04 N</b>	<b>5/232</b>	<b>(2006.01)</b>
<b>G 02 B</b>	<b>7/28</b>	<b>(2006.01)</b>
<b>G 03 B</b>	<b>13/36</b>	<b>(2006.01)</b>
<b>H 04 N</b>	<b>7/18</b>	<b>(2006.01)</b>

【F I】

<b>H 04 N</b>	<b>5/232</b>	<b>B</b>
<b>H 04 N</b>	<b>5/232</b>	<b>A</b>
<b>G 02 B</b>	<b>7/11</b>	<b>K</b>
<b>G 03 B</b>	<b>3/00</b>	<b>A</b>
<b>H 04 N</b>	<b>7/18</b>	<b>E</b>

【手続補正書】

【提出日】平成17年12月14日(2005.12.14)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】 光学手段を駆動する駆動手段と、前記駆動手段の駆動制御情報を設定可能な外部機器と通信する通信手段と、前記通信手段を介して受信した前記駆動制御情報に基づいて、前記駆動手段を制御する駆動制御手段を有することを特徴とするカメラシステム。

【請求項2】 光学手段を駆動する駆動手段と、前記駆動手段の駆動制御情報を設定可能な外部機器と通信する通信手段と、前記通信手段を介して受信した前記駆動制御情報を記録する記録手段と、該記録手段で記録された前記駆動制御情報に基づいて、前記駆動手段を制御する駆動制御手段を有することを特徴とするカメラシステム。

【請求項3】 光学手段を駆動する駆動手段と、前記駆動手段の駆動制御情報を設定可能な外部機器と通信する通信手段と、駆動制御情報を記憶した外部記憶媒体から前記駆動制御情報を読み取る読み取り手段と、前記通信手段を介して前記外部機器から受信した前記駆動制御情報及び前記読み取り手段で読み取られた前記駆動制御情報に基づいて、前記駆動手段を制御する駆動制御手段を有することを特徴とするカメラシステム。

【請求項4】 前記外部機器の接続状態を判断する判断手段を有し、前記判断手段によって前記外部機器と接続されていることが判断された場合、前記駆動制御情報の通信を可能にすることを特徴とする請求項1, 2又は3記載のカメラシステム。

【請求項5】 前記駆動制御情報を表示する表示手段を設けたことを特徴とする請求項1ないし4のいずれかに記載のカメラシステム。

【請求項6】 前記外部機器から受信した前記駆動制御情報を前記外部記憶媒体に記憶させる記録手段を有することを特徴とする請求項3に記載のカメラシステム。

【請求項7】 前記外部機器はパソコンコンピュータであり、前記パソコンコンピュータの操作により前記駆動制御情報を変更することができることを特徴とする請求項1ないし6のいずれかに記載のカメラシステム。

【請求項 8】 光学手段を駆動する駆動手段と、前記駆動手段の駆動制御情報を設定可能な外部機器と通信する通信手段と、前記通信手段を介して受信した前記駆動制御情報に基づいて、前記駆動手段を制御する駆動制御手段を有することを特徴とするレンズシステム。

【請求項 9】 光学手段を駆動する駆動手段と、前記駆動手段の駆動制御情報を設定可能な外部機器と通信する通信手段と、前記通信手段を介して受信した前記駆動制御情報を記録する記録手段と、該記録手段で記録された前記駆動制御情報に基づいて、前記駆動手段を制御する駆動制御手段を有することを特徴とするレンズシステム。

【請求項 10】 光学手段を駆動する駆動手段と、前記駆動手段の駆動制御情報を設定可能な外部機器と通信する通信手段と、駆動制御情報を記憶した外部記憶媒体から前記駆動制御情報を読み取る読み取り手段と、前記通信手段を介して前記外部機器から受信した前記駆動制御情報及び前記読み取り手段で読み取られた前記駆動制御情報に基づいて、前記駆動手段を制御する駆動制御手段を有することを特徴とするレンズシステム。

【請求項 11】 前記外部機器の接続状態を判断する判断手段を有し、前記判断手段によって前記外部機器と接続されていることが判断された場合、前記駆動制御情報の通信を可能にすることを特徴とする請求項 8, 9 又は 10 に記載のレンズシステム。

【請求項 12】 前記駆動制御情報を表示する表示手段を設けたことを特徴とする請求項 8 ないし 11 のいずれかに記載のレンズシステム。

【請求項 13】 前記外部機器から受信した前記駆動制御情報を前記外部記憶媒体に記憶させる記録手段を有することを特徴とする請求項 10 に記載のレンズシステム。

【請求項 14】 前記外部機器はパーソナルコンピュータであり、前記パーソナルコンピュータの操作により前記駆動制御情報を変更することができることを特徴とする請求項 8 ないし 13 のいずれかに記載のレンズシステム。

#### 【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0014

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0014】

#### 【課題を解決するための手段】

本発明のカメラシステムは、光学手段を駆動する駆動手段と、前記駆動手段の駆動制御情報を設定可能な外部機器と通信する通信手段と、前記通信手段を介して受信した前記駆動制御情報に基づいて、前記駆動手段を制御する駆動制御手段を有することを特徴とする。

#### 【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0015

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0015】

本発明のレンズシステムは、光学手段を駆動する駆動手段と、前記駆動手段の駆動制御情報を設定可能な外部機器と通信する通信手段と、前記通信手段を介して受信した前記駆動制御情報に基づいて、前記駆動手段を制御する駆動制御手段を有することを特徴とするレンズシステム。

#### 【手続補正 4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0016

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0017

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正6】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0018

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正7】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0019

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正8】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0020

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正9】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0021

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正10】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0022

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正11】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0023

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正12】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0024

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手續補正13】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0025

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手續補正14】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0026

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手續補正15】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0027

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正16】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0028

【補正方法】削除

【補正の内容】